こんな商品を売ってみた、あの会社と取引してみた……。印章店の成功体験を現場（ユーザー）からお伝えします。

USER'S VOICE

ユーザーズボイス～印章店の成功体験

第5回

ITEM レーザー加工ビジネス×盛章堂 SHOP

USER'S VOICE

レーザー加工歴は19年。ゴム印製造を中心に活用しています。技術を高めればネームプレートも簡単に作れますよ！

☑COMPANY DATA

レーザー加工機、商材の販売／㈱ユー・イー・エス

ユニバーサル製レーザー機の販社。平成14年の創業以来、累計2000台超の販売実績を誇る。販社としてだけでなく、ユーザーへのメンテナンスサービスや独自のレーザー関連商材の販売、レーザー加工のオーダー製作、東急ハンズでのレーザー加工ショップの直営など多角的に展開。集積された情報はユーザーに逐一フィードバックされ、レーザー加工ビジネスの底上げを支援している。

☑SHOP DATA

㈱盛章堂（千葉県富津市、君津市）

昭和16年創業。木口やゴム印、印刷、表札を扱い、富津市と君津市に店舗を構える。いち早くレーザー加工機の可能性に注目し、ゴム印製造を開始。会社用途や個人の氏名印、慶弔印など様々なゴム印を加工販売。ネームプレートといったオーダーグッズ加工も積極的におこなう。また長年積み上げた技術を同業者にレクチャーするなど、レーザー加工の普及にも余念がない。

右）ユニバーサル製のレーザー加工機「PLS 3.75」を使ってゴム印を製造する盛章堂。長年積み上げてきた加工ノウハウを活かすことで高品質なゴム印を作り上げる。
①パソコンで作った組版データをレーザー機にダウンロード後、ゴム板を加工テーブルにセット。レーザー彫刻を開始。
②彫刻したゴム板をハサミでカットして、中性洗剤などでレーザーで付着した黒焦げを洗い落とす。
③背見出しは、印面を商品用の台木に接着する前に、別の台に仮貼りし、それを使って商品用台木に捺印する。最後に台木とゴム印面を接着させて完成となる。

創業からゴム印製造に力を入れている㈱盛章堂（千葉県）。1965年に活字鋳造を開始し、6年後には写植によるプレス方式を採用。時代の流れにあわせて、様々な製造技術を取り入れ進化してきた。

そんな同店がレーザー加工のゴム印製造に舵を切ったのは1996年。その2年前、展示会でユニバーサル製のレーザー加工機を見たのがきっかけだった。レーザー機でのゴム印彫刻実演を目の当たりにした宮崎勝治社長（66歳）は、その製造方法に衝撃を受けたという。

「高齢者にとって、写植は暗室での現像など負担となる作業が多い。しかしレーザー機はゴム板にレーザー光で直接印面を彫るので簡単。プレス機などの設備もいりません。これは写植に代わる新しい製造システムになるだろうと感じました」。

しかし当時はレーザー加工が発展途上の段階で、「正直、細かい部分の彫刻精度は低く、ゴム印製造としては物足りなかった。ならば、もう少しマシンの成長を見ておきたい」（宮崎社長）と導入を見送った。

そして2年後、レーザー機は彫刻精度やスピード、耐久性の面で大きく進化を遂げた。「これなら仕事に使える」と判断した宮崎社長は導入を決意。準備期間を経て、レーザー機でのゴム印製造を開始した。

ロールを仕入れてゴム印を作る？

盛章堂では現在、「2代目」となるユニバーサル製のCO2レーザー機「PLS 3.75」を使用（販売元㈱ユー・イー・エス）。2009年の導入以来、欠かせない製造システムとして役立てている。

PLS 3.75は、高い加工精度やスピードを誇る「PLSシリーズ」の高性能モデル（2014年現在は「4.75」「6.75」「6.150D」の3モデル）。ユニバーサル社ではデスクトップタイプの小型機もラインナップされているが、毎日ゴム印を大量製造する盛章堂は、よりプロ仕様のハイエンド機を選んだ。

同店が手がけるゴム印は様々。工場で使う特殊な管理印

■『VLS 2.30』の仕様

・本体寸法	W661 × D635 × H368㎜
・重量	42kg
・電力／電源	110V ／ 10A
・加工可能範囲	406 × 305㎜
・出力	10 ～ 30W

■『PLS 4.75』の仕様

・本体寸法	W914 × D927 × H991㎜
・重量	122kg
・電力／電源	110V ／ 10A・220V ／ 5A
・加工可能範囲	610 × 457㎜
・出力	10 ～ 75W

左上）小型のデスクトップタイプの『VLS シリーズ』。プリンター感覚で操作できるので初心者にも使いやすい。エントリーモデルとして最適だろう。
右上）各シリーズの中でも最も高い加工精度を誇る『PLS シリーズ』。汎用性や安定性にも優れた、高性能モデル。発振器の種類も豊富で素材や加工内容に応じて選べる。ヘビーユーザーにとって心強い一台。
左）ユー・イー・エス本社のショールーム。レーザー加工商材のサンプル展示の他、レーザー機を使った加工体験もおこなうことができる。同社では展示会も定期的に開催しており、加工テクニックや機械のメンテナンスなど役立つセミナーを実施。ユーザーのスキルアップにも積極的に取り組んでいる。
■問い合わせ先：㈱ユー・イー・エス
☎0422-36-5111（本社）

崎社長。長年、ゴム印製造に携わってきた同店ならではのこだわりだろう。

商材の調達にもこだわりがある。レーザー機でゴム印を製造する際、一般的にA4サイズ（21×29・7㎝）のゴム板を使うことが多いが、盛章堂ではロール状の赤ゴムを仕入れ、それを板状にカットして使用している。

「ゴム印を大量に製造する店では、A4のゴム板だとサイズが小さく、すぐに使い切ってしまう。ロールの方が作業しやすいのです。1年に2～3本、仕入れています」（宮崎社長）。

ロールのサイズは1×2・5m巻で、同店はこれを30×52㎝に16枚に分けてカット。加工範囲の広いPLS 3・75なら、大判の30×52㎝サイズにも対応でき、より多くのゴム印を彫刻することができる。

またコスト面においてもロールの方が有利だ。ユー・イー・エスが販売するA4ゴム板の平均価格は2200円で、ロールは5万5000円。面積1㎡あたりの価格を比較すると、A4ゴム板が3・74円に対してロールは2・2円と安い。ヘビーユースの同店ならロールで買う方がお得というわけ。

レーザーカタログが商品作りのヒントに

盛章堂がレーザーで作るのはゴム印だけではない。木製・アクリル製のストラップをはじめ、ゴルフバッグのタグ、二層板の名札、アクリルへの写真彫刻など。ストラップ系はかつての爆発的ブームに比べると下火になったが、これまで積み上げてきたレーザー技術を活かして、様々な商品を製造している。

最近では社会奉仕団体、「君津ライオンズクラブ」の会員用ネームプレートを40枚作製。レーザーで二層板に名前とロゴをマーキングし、金色のフレームと組み合わせた。格調高く、社会団体が身に着けるネームプレートとしてマッチしている。

また特別支援学校からの依頼で、名前入り木札を作製することも。年に10枚程だが定期的に仕事が入り、これまで200枚以上を手がけた。

こうした商材は全てユー・

彫りが深く耐久性の高いゴム印作りをモットーとする盛章堂。ロール状のゴム（1×2.5m巻）を16分割して加工している（左下写真）。ゴム印受注量の多い同店では、A4シートを使うよりも作業速度やコストの面で理に適っているそうだ。
ゴム印の他にも多くのレーザー加工商品を手がける。定番の木札、アクリル札や二層板のネームプレート、アクリルに写真を施したものなど様々。

や受領印、住所・氏名印、慶弔印、御中判、新任挨拶印……。パソコンの普及などによってゴム印の需要は全盛期より減少したが、仲間仕事の下請けも含め、毎月コンスタントに仕事が舞い込む。全体の売上比率で見ると木口が3割に対してゴム印は7割。売上げの大きな柱であることが窺える。

もちろんレーザー機は毎日フル稼働。大量注文の場合は、「レーザーをかけっぱなしにしておいて、傍らで別の仕事ができるので効率が良い」（宮崎社長）。

こう書くと一見、流れ作業的な仕事を想像しがちだが、同店のゴム印に対するこだわりは強い。それは印面の彫りの深さを見ても明らかだ。宮崎社長は、「例えば祝儀袋などに捺す氏名ゴム印。彫りが浅いものは、和紙のようなザラザラな紙質に捺しても印影が鮮明に出ません。そこでレーザーの照射時間を調節し、最適な深さと耐久性のあるゴム印作りを心掛けています」。

深く彫る分、彫刻時間はかかるが、「妥協は一切しない」と宮

製造発売元　有限会社 一ノ瀬印材店　〒400-0867 山梨県甲府市青沼2-12-5　TEL 055-235-4746　FAX 055-235-2793

イー・エスから仕入れている。同社のレーザー商材は二層板、表札、トロフィー、レザーキーホルダー、iPhoneケースなどで、「豊富なバリエーションが嬉しい」と宮崎社長。

「商材カタログの『LEM』には加工例の写真が多く掲載されているので、『レーザーでこういう商品が作れるんだ』とアイディアのヒントになることもあります」。

また宮崎社長は、同社のアフターサポートにも信頼を寄せているという。

「レーザー機は繊細なマシンで、少しの温度変化で調子が悪くなることもあります。焦点レンズの簡単なクリーニングは店でおこないますが、駆動系のパーツなどの交換は素人の手に負えません。そのため定期的に機械のメンテナンスを受けている。難しい修理の時もすぐに技術スタッフが駆けつけてくれます。毎日使う店にとっては1日でも早く直して欲しいので、迅速な対応は助かります」。

ちなみにユー・イー・エスでは、ユーザー向け情報紙「レーザー通信（毎月発行）」を配布する他、WEBのサポートページで加工マニュアルやドライバーのダウンロードなどを公開。レーザー機を快適に使えるよう、万全のサポート体制を整えている。

店にレーザー機を導入して今年で19年目となる盛章堂。宮崎社長はこれからも「相棒」を駆使して、品質の高い商品を作り続ける。

「作業効率が良く、汎用性も高いのがレーザー機の最大のメリット。その特長を活かしつつ、ゴム印製造を中心にレーザービジネスを高めていきたい」。

（終）

ユー・イー・エスが発行しているレーザー加工関連商材用のカタログ「LEM V」。表札やネームプレート、二層板、アクリル板、トロフィー、ゴム板、マスキングテープやマーキング剤、カッティングシートなどレーザービジネスに欠かせない素材が豊富に掲載されている。さらにiPhoneケースなどのトレンドアイテムやアクセサリー商材の掲載も充実。素材や価格、用途が整理され、見やすく選びやすい構成になっている。

おかげさまで
創業80年
・象牙印材他製造卸専門
・象牙どこよりも高く買い取ります！

まずはお気軽にお問い合わせを！
0120-03-8150
info@skyivory.net
特定国際種事業者（事業者番号 A-053）
株式会社 北川象牙店
〒143-0024 東京都大田区中央8-12-10
☎ 03-3751-8151　FAX 03-3751-8166